

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：舞鶴市

プロジェクト名	自然との共生プロジェクト	実施期間	平成23～26年度	テーマ	その他	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	農村部では高齢化などによる農業の担い手不足や、それに伴う耕作放棄地の拡大、集落の荒廃など様々な問題を抱えている。その中でも、有害鳥獣による農作物等への被害は年々増加してきており深刻な問題となっている。また、市街地にもクマやイノシシ等が多数出没し、地域住民の生活に不安を与えている。自然との共生を図る上で、豊かな森づくりや適切な個体数管理等が重要である。その為、捕獲者の育成や地域住民が行う防除活動や効果的な捕獲活動への支援等を行うことで、防除と捕獲の両面から被害の抑制を図ることが求められている。						
プロジェクトの目的及び概要	地域の自衛体制の強化や捕獲従事者の育成など、防除と捕獲の両方の側面から事業を展開し、被害の抑制を図る。						
	総事業費（千円）	63,000	本年度事業費（千円）	18,291	交付金額（千円）	4,705	
プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）	
市町村 実施事業	被害防止対策事業	交付対象事業	捕獲檻資材費の支援、外来生物対策			有害鳥獣被害を防止するため、捕獲（計1,376件）の実施や捕獲檻の設置（8基）	
	育成支援事業	関連事業	狩猟従事者への支援			狩猟免許の取得費用や捕獲用具の整備に対する補助（計4名）	
住民 協働 事業	自衛体制強化事業	交付対象事業	撃退用具の購入、野猿餌付け対策への支援			ニホンザル群行動監視調査や餌付けによる捕獲促進（2ヶ所）、撃退用具の購入補助	
	豊かな森づくり体験事業	関連事業	市民の手による植樹活動の実施				
成果 指 標	成果指標の目標数値	有害鳥獣による農作物被害面積（平成26年度：1,100a）		成果指標の実績値（平成25年3月31日時点）		1,550a	
	成果指標の達成状況		（左の理由）	成果指標の目標年度に至っていないため			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）		
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果	成果指標の目標年度に至っていないため達成できていないが、目標達成に向け引き続き取り組みを継続する。						
未達成の場合も効果を記載すること	未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。						
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	農作物への被害防止だけではなく、有害鳥獣の住処や餌場となる山林整備を一体的に取り組むことができた。					
	住民の自治意識を高める成果	費用負担の軽減により、防除対策に取り組みやすくなることで、住民の有害鳥獣被害対策への意識を高めることができた。					
	その他の成果	有害鳥獣被害を減少させる取り組みを進めることで、農家の生産意欲の向上を図ることができた。					